

お知らせ

2018年5月24日

日立、ガートナーのインダストリアル IoT プラットフォームの マジック・クアドラントで「ビジョナリー」に位置づけられる

株式会社日立製作所(以下、日立)は、ガートナーが発行する「Magic Quadrant for Industrial IoT Platforms」*レポートにおいて、IoT プラットフォーム Lumada が掲げるビジョンが高く評価され、「ビジョナリー」クアドラントに位置づけられました。

* ガートナー「Magic Quadrant for Industrial IoT Platforms」、Eric Goodness, Ted Friedman 他著、2018年5月10日

ガートナーのマジック・クアドラントは、特定の市場におけるリサーチの集大成であり、市場内で競合するベンダー各社の相対的な位置付けを広い視野から提示します。

詳細については、以下のニュースリリースをご参照ください。

Hitachi Named a Visionary in Inaugural Gartner Magic Quadrant for Industrial IoT Platforms

<https://www.hitachivantara.com/en-us/news-resources/press-releases/2018/gl180522.html>

また、IoT プラットフォーム Lumada については以下をご参照ください。

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/index.html>

マジック・クアドラントについて

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

他社商標表記

- ・ガートナーは、Gartner, Inc.または関連会社の登録商標およびサービス・マークであり、同社の許可に基づいて使用しています。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

以上